

ひめボス推進セミナー

【開催日・場所】令和6年10月30日：四国中央市 市民交流棟



村上信介さん



種田宗司さん



種田万葉さん



木曾千草さん

講師：種田宗司さん（㈱ジャスティン 代表取締役社長）、種田万葉さん（同社企画室長）

村上信介さん（愛媛県 少子化対策・男女参画室 主任）

聞き手：木曾千草さん（能力開発システム研究所代表）

愛媛県版イクボス「ひめボス」を推進するためのセミナーを開催しました。ひめボスの上位認証「ひめボススーパープレミアム」の第1号企業であるジャスティン(株)でも、以前は結婚や出産を機に退職する女性や、育休取得に消極的な男性が多く、男性女性問わず誰もが働きやすい・働き続けたいと思える職場づくりに注力するようになりました。育休時のサポート体制を充実させるだけでなく、社員一人ひとりと面談を行いながら「育休を取得するのが当然」という意識付けをすることで、継続して働く女性や育休を取得する男性が増えることになりました。また、代表の種田宗司さんは男性の育休について「父親としての責任を自覚するための大切な時間。そうやって芽生えた責任感 は仕事にもつながり、会社を成長させることになる。」と、経営者としての視点を交えながら育休取得の必要性を訴えられました。

[参加者の声]

- ・男性社員が育休を取得すると、人間力が高まり会社にもプラスになるというお話は新しい気づきになった。
- ・アンコンシャスバイアスのお話を聞いて自分自身も組織の中で無意識のうちに決めつけてしまっている事柄や価値観があると感じた。